



# RE30 ECO drive

[オールイヤーサンマルエコドライブ]

SIZE	INSET	HOLE	P.C.D.	価格
5.5x15	40	4	100	¥45,150
6.0x16	41	5		¥55,650
7.0x17	47	4		¥64,050
7.0x18	48	5	114	¥69,300
7.5x19	45			COMING SOON
8.0x19	35			COMING SOON

カラーフォーミュラシルバー

▲エコを謳う軽量ホイールながら、15~19インチまでが揃い、どのサイズを選んで純正ホイールより軽いのが魅力。F1ホイールをイメージしたフォーミュラシルバーも好評だ

# RAYS

TEL: 06-6787-0019 <http://rayswheels.co.jp/>

## SPORT&ECO

軽量&鍛造ホイール  
人気のヒミツ

# 19インチなのに 純正ホイールよりも軽い

エコカーにとって、ホイールが軽いということは大きなアドバンテージになる。ただ、タイヤを犠牲にしたくないというのが本音でしょう。だったらコレがオススメだ。19インチで純正よりも軽いなんて信じられますか？

プロフェッショナルサイト ホイール絶対主義 足もとドレスアップのすべて

プロフェッショナルサイト ホイール絶対主義 足もとドレスアップのすべて



19インチなのに  
8.6kg (ホイール単体)  
17インチの純正(11kg)より  
2.4kgも軽量だ!!

### 慣性モーメントの減少で 消費エネルギー削減を狙う

ホイールを軽くするメリットとしては諸説あるが、やはり「バネ下重量の軽減によって慣性モーメントを大幅に減らすことができる」というのがもっとも有力。慣性力の減少は加速性能やブレーキ性能の向上に大きく貢献するとされ、レーシングフィロルドで軽量ホイールは大きな進化を遂げてきた。

そんなレースで培ったノウハウを燃費の向上にも活かさないだろうか？と考えたのがレイズ。「慣性モーメントが減ると加速するときに必要なエネルギーも少なくて済むのだから、ガソリンの消費量を抑えられるはず」というのがその根拠。さらに「鍛造ピースならリムも薄くできるので外周の重量も軽くなり、重量以上に慣性モーメントを減らすことができる」という結論に達し、エコカーをターゲットにしたエコドライブギアシリーズを立ち上げた。軽量鍛造ピースモデルを中心としたラインアップを展開している。

そのなかでも注目は「重量を増やさずにインチアップをしたい」というニーズに応えて製品化されたRE30エコドライブ。特筆すべきはサイズバリエーションで、エコホイールとしては異例の19インチを設定している。

ベースとなっているのは、F1用ホイールとリンクして開発されたボールクレーシングRE30。いくら軽量ホイールといえども2インチも大径化を図れば、ノーマルよりも重くなってしまうものだが、このRE30エコドライブでは30プリウスの純正17インチに対し、ホイール単体で2.4kg、タイヤを装着しても1.05kgも軽減。多くのユーザーの悲願である「軽量化とビジュアルの両立」を実現しているのだ。

※写真はCG合成によるイメージです。装着時の重量を計測したものではありません。